

平成23年度第1回事業仕分け(第14回行財政改革推進委員会)結果一覧

平成23年8月27日(土)市役所1階住民活動スペース

No.	事業名	担当部署	事業内容	事業費 (一般財源)		仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
				一般財源				
1	リサイクル研 修ステーション 管理事業	生活環境部ま ち美化推進課	3R推進や環境 保全のために、 市民が「学ぶ」 「考える」「行 動する」活動拠 点として運営管 理を行う。	3,188	2,462	①不要	0	
						②民間	0	
						③国・府	0	
						④市実施 (改善)	7	環境に関する広報や教育活動は必要な事業ではありますが、必ずしも本施設で展開する必要はないと考えます。 今後は、ソフト面について、市民の声をアンケートで聞くなど、さらなる充実や見直しを進めるべきだと考えます。
								現行の場所では、市民への研修を目的とした施設としての効果を期待できないのではないかと考えます。 市役所などの他の施設も活用しながら、市民の利便性を第一に事業を展開していくべきだと考えます。
								市民にとっては、リユースコーナーのみの利用が多く、本来のリサイクルセンターの目的である自ら「学ぶ」「考える」「行動する」ということが伝わっていないように思えます。 今後もリユースコーナーだけでなく、それ以外のソフト面による啓発活動の充実を図るべきだと考えます。
								来館者数だけでなく、設置目的に適合した中長期的な数値目標を明確化して、事業範囲の絞り込みを行い、ソフト面の事業を見直ししていくべきだと考えます。
		本施設内だけでなく、小中学校にも積極的に出向くなど、さらなる3Rの必要性をアピールしていくべきだと考えます。						
		運営面では、小学生の環境教育の一環として、受入態勢の充実や出前研修等の実施を行い、さらなる啓発活動を進めるべきと考えます。 また、その研修等を行える専門的知識を有する市民環境リーダーの養成も必要であると考えます。 管理面では、市民がわかりにくい場所に設置されていることから、将来的には移転も必要ではないかと考えます。						
		運営面で費用対効果を検証して、具体的な計画をもとに事業を展開するべきだと考えます。						
		⑤市実施 (民間委託)	0					
		⑥市実施 (現行どおり)	0					

仕分け結果は④市実施(改善)

No.	事業名	担当部署	事業内容	事業費 (一般財源)		仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
				一般財源				
2	資源ごみ・リサイクル・減量化事業（古紙回収補助金）	生活環境部まち美化推進課	ごみの減量化と資源の有効利用を推進するため、自治会等が実施した古紙回収に対して補助金を交付する。	13,816	13,816	①不要	0	
						②民間	0	
						③国・府	0	
						④市実施 (改善)	7	単価も含めた補助金のあり方については、現行どおりで良いと考えます。財政面で大きな効果をもたらす事業であり、組織化等について、さらなるスピードアップに努めていただきたいと思います。
								ごみ減量施策として、財政面でも有効な事業であると考えます。今後は新規団体の設置への働きかけだけでなく、既存団体の実施状況を調査するなど、行政側の積極的な対応が必要ではないかと考えます。
								集団回収未実施地域の調査を行い、組織化に向けて、自治会等へ働きかけていくべきだと考えます。また、財政面での効果は認識していますが、自治会のボランティア活動として模索できないのか、5円の補助金についても減額を含めた見直しを検討できないかと考えます。
								市民にとっては、財政効果から事業効果は高く、インパクトの強い事業であり、さらなる高い目標値を設定して、事業を展開していくべきだと考えます。
								当事業は、さらなる事業規模を拡大させるような施策が必要ではないかと考えます。また、市民に対して、何故、資源ごみのリサイクルが必要なのかということを理解していただけるように、さらなる啓発を行っていくべきだと考えます。
						ごみ処理コストが高騰している中で、資源の有効活用や費用対効果の面でも重要な事業であると考えます。ただし、集団回収量が伸び悩み傾向にあり、さらなる利用促進に向けた啓発や方策が必要ではないかと考えます。また、雑がみを燃えるごみではなく、古紙回収事業を利用していただくように、引き続き啓発も必要と考えます。		
厳しい財政状況が予想される中で、必要な事業ではありますが、補助金額を減額していくべきだと考えます。								
⑤市実施 (民間委託)	0							
⑥市実施 (現行どおり)	0							

仕分け結果は④市実施(改善)

No.	事業名	担当部署	事業内容	事業費 (一般財源)	一般財源	仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
3	女性センター 運営事業	生活環境部人 権推進課	女性の自立や社会参加の促進並びに女性労働者の福祉の増進を図り、男女共同参画社会を促進する拠点施設として運営管理を行う。	5,004	4,747	①不要	0	
						②民間	0	
						③国・府	0	
						<b>④市実施 (改善)</b>	7	ハード面から本施設は不要ではないか、別の施設で代替及び集約を行っていく必要があるのではないかと考えます。 ソフト面では、現在の取組みは必要な事業ではありますが、女性相談の窓口の機能を強化すべきと考えます。
								本施設の有効利用ができていないという印象を受けます。特に浴場施設の運営につきましては、廃止も含めた検討が必要ではないかと考えます。
								本施設の設置目的にもあるように、近年、働く女性に対するセクハラや雇用条件の問題が増加しており、その相談業務を充実させ、働く女性の立場の改善に努めていく必要があると考えます。
								女性センターという名称のとおり、現行以上に女性に特有の事業を展開し、その参加啓発を充実させていくべきだと考えます。 また、事業内容については、年度単位で時代のニーズやトレンドに応じて、見直しを図っていくべきだと考えます。
								女性の自立や就労支援を推進するために、現行以上に女性が資格取得を目指すことができるような事業を実施すべきと考えます。
						女性センターと老人福祉センターが混在し、女性施策担当課が高齢者福祉施設を管理することは望ましいとは言えないと考えます。 また、老人福祉センターにおける浴場の廃止や、女性センターにおける使用料のあり方について見直しも必要ではないかと考えます。 加えて、今後の施設管理につきましては、指定管理制度も視野に入れた見直しの検討が必要ではないかと考えます。		
事業内容の縮小を図り、事業費の削減に努めるべきだと考えます。								
⑤市実施 (民間委託)	0							
⑥市実施 (現行どおり)	0							

仕分け結果は**④市実施(改善)**

No.	事業名	担当部署	事業内容	事業費 (一般財源)	一般財源	仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
4	やましろ保育園管理事業 (バス運行業務委託)	保健福祉部子 育て支援課	旧山城町の北部・南部(旧第1・2保育園)に在住する保育園児の通園の利便性を図るため、送迎バスを運行する。	3,575	3,575	①不要	6	<p>今後は段階的な廃止を行っていくべきだと考えます。 ただし、市内保育園利用者全体の公平性を担保できるならば、子育てNo.1の木津川市として、事業の継続も検討されてはどうかと考えます。</p>
								<p>既に問題点や課題を共有されているとおり、市が行うサービスは、やはり利用する機会が公平に与えられるべきであり、段階的に廃止していくべきだと考えます。</p>
								<p>保育園児の送迎は保護者の責任に基づく義務であると考えます。 また、バスの老朽化に伴う事故等への回避や、市民サービスの不公平からも段階的に廃止すべき事業であると考えます。</p>
								<p>今までどおり老朽化するバスを運行しながら結論を先延ばしをしていくのではなく、段階的に廃止を決定すべき事業だと考えます。 また、バスの更新費用やランニングコスト等の財源を他の子育て支援事業に転換していくべきではないかと考えます。</p>
								<p>同じ保育料を支払いながら利用できる者と利用できない者が存在することは、行政サービスとして望ましいとは思えません。 今後は、保護者の送迎用などの駐車スペースを確保や利用者の理解を得たうえで廃止すべき事業だと考えます。</p>
						<p>バスも老朽化しており、安全性や公平性の面からも段階的に廃止していくべき事業だと考えます。</p>		
						②民間	0	
③国・府	0							
④市実施 (改善)	0							
⑤市実施 (民間委託)	1	<p>現行は無償運行ではありますが、利用者負担を求めながらも民間委託により運行するべきだと考えます。</p>						
⑥市実施 (現行どおり)	0							

仕分け結果は①不要